

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例902

発生場所	エスカレーター	精神・意識障害の有無	リスク A. 患者による使い方・置き方のリスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	点滴スタンド エスカレーター	発生内容の分類 転倒	

**発生内容**  
点滴中の患者（74歳男性）がレントゲン検査出診（付き添い・介助なし）時にエスカレーターを利用し、降りる際に点滴スタンドの足が段差に引っ掛かり転倒

**概要**  
患者は持続点滴中ではあるが、歩行状態に問題はなく、院内への移動も自立していたため、レントゲン検査に1人で行っていただいた。普段はエスカレーターを使用していなかったが、当該日は、「好奇心から」点滴スタンドごとエスカレーターに乗ったとのこと。

**要因**  
病棟から外来（13階から地下1階）への移動は基本的にエレベーター（3台）を利用していただいている。外来部門である地下1階から3階にはエスカレーターと外来用のエレベーターを2台設置している。エレベーターの設置台数は少なくはないと考える。エスカレーター側に人員は配置しておらず、安全確認は利用者自身に委ねられている。

**対策**  
低層階用のエレベーターの存在がわかるように表示を工夫した。

**参照**